

## 学校教育ふじさわビジョンの改定について

「学校教育ふじさわビジョン」は学校教育に携わる全ての者が、明日の藤沢を担う子どもたちを育てることを目指して、学校教育に特化したものとして策定したものです。

この度、地域の方や保護者を含めた改定委員会において「学校教育ふじさわビジョン」改定案を作成しましたので、その内容を報告いたします。

### 1 改定の理由

藤沢市教育委員会では平成15年5月に「学校教育ふじさわビジョン」を策定し、平成24年11月に改定しました。前回の改定から9年が経過し、社会や子どもたちを取り巻く環境や取り組むべき課題も変化しています。また、平成29年3月に学習指導要領が改訂されたことにより、子どもたちが未来社会を切り拓くための資質・能力の育成と「社会に開かれた教育課程」が重視されるものとなりました。さらに、令和2年3月に策定した第3期藤沢市教育振興基本計画等との整合性を図る必要から今回の改定に至りました。

### 2 改定の経緯

平成15年	5月	「学校教育ふじさわビジョン」策定
平成24年	11月	「学校教育ふじさわビジョン」改定
平成28年	5月	「ふじさわ教育大綱」策定
平成29年	3月	学習指導要領 改訂
令和2年	3月	第3期藤沢市教育振興基本計画 策定
令和3年		学校教育ふじさわビジョン改定委員会開催（3回）

### 3 改定の主なポイント

#### (1) 基本理念

- ・基本理念の『子どもたちがともに育つ場をつくりだし、「自己の知」「状況の知」「かかわりの知」を育む』については、本市の学校教育の指針として、定着していることから継承しました。
- ・3つの「知」について、よりイメージしやすい表現とし、それらを育むことで「自ら未来を切り拓く自立したふじさわの子ども」の育成を目指すことを図で示しました。

【自己の知】自身を見つめ、自分を理解する力

→自身の考えや行動を見つめ、自身を客観的に評価し、自分を認める 肯定する  
自信をもつ

【状況の知】周囲の状況を見極め、対応する力

→周囲の変化や状況を感じ取る中で、自身のすべきことを考え、判断する 行動する

【かかわりの知】「ひと」「もの」「こと」とかかわる力

→様々な人々、自然、社会、歴史、伝統、文化などに関わり、結びつきを深める

(2) 目指す「学校像」及び「授業像」

- ・学校教育の根幹である「授業」のあり方について新たに示し、「学校」や「授業」で3つの知をどのように育むかをイメージできるよう、3つの知に関連付けて示しました。

《目指す学校像》

- ・子ども一人ひとりを大切にし、子どもの主体的な学びを保障する学校
- ・子どもが考え、判断するような体験・経験の機会を工夫する学校
- ・地域社会とともに「ひと」「もの」「こと」とのつながりを深める学校

《目指す授業像》

- ・自分の学びと向き合い、次もチャレンジしたくなる授業
- ・多様な考えに出会い、広い視野で課題の解決に向かう授業
- ・仲間とともに「ひと」「もの」「こと」とのつながりを深める授業

(3) 社会・教育情勢との関わり

- ・学校は地域とともにあり、学校と地域社会が連携・協働し、子どもたちを育てていくこと、学習指導要領が目指す学びや学校を取りまく今日的課題等を示しました。

(4) 学校教育ふじさわビジョンの位置づけ

- ・ふじさわ教育大綱や藤沢市教育振興基本計画等との関連を明確にし、図で示しました。

(5) その他

- ・常に意識できるもの（手に取りやすい、誰が見てもわかりやすい）とするため、A4サイズ1枚にまとめました。

#### 4 今後の予定

- |      |    |                                  |
|------|----|----------------------------------|
| 令和4年 | 2月 | 藤沢市議会定例会子ども文教常任委員会において報告         |
|      | 3月 | 藤沢市教育委員会定例会において議案を上程し改定          |
|      | 4月 | 市立小・中・特別支援学校へ周知<br>市民へホームページ等で周知 |

以 上  
(教育部 教育指導課)